

# 東京都都市外交基本戦略【骨子】

## 2020年東京大会成功と世界一の都市を実現する都市外交

●以下の3目的を達成する手段として都市外交を戦略的・包括的に推進

- 1 2020年大会の成功
- 2 大都市に共通する課題の解決
- 3 グローバル都市東京の実現

## 都市外交の推進の基本的方針

- 東京の発展に資する施策を効果的に実現する手段として展開
- 都庁全体で総合的に取り組み、都民生活を向上させメリットを都民に還元
- 国との連携・協力の下に進め、国際社会にも貢献

## 都市外交の進め方

- 過去の成果を活かしつつ、見直しや再活性化を図り、二都市間・多都市間外交を国内外で積極的に展開
- 知事による外国訪問、国際会議参加等を、優先度を踏まえ計画的に実施
- 知事の訪問、相手都市首長の来日等により、既存の友好都市等を含め、2017(平成29)年までに15都市、2020年大会までに30都市との関係構築を目指す。

### 戦略的な二都市間外交の推進

- 協力関係を構築する都市を戦略的に選定(オリンピック・パラリンピック開催都市、アジアの主要都市、各種世界都市ランキング上位の先進国諸都市、その他新興地域の有力都市等)
- 双方の都市の関心が一致し、東京都の施策に資する実質的な内容の協力・交流を実施
- 連携協力の形式を柔軟に選定(姉妹友好都市、政策連携等)
- 重要な都市との間では首長の相互訪問により、合意文書を締結。定期的に相互交流

### 効果的な多都市間外交の実施

- アジアの大都市等の共通の課題解決や連携・交流促進に資する、実務的協力事業を推進
- 課題解決に向けた多都市間の国際会議への積極的対応(主体的な参加、東京主導の開催、誘致、会議における東京の情報発信等)

## 具 体 的 な 取 組

### 1 2020年大会の成功

- オリンピック・パラリンピック開催都市の先例を学ぶ
- 大会が世界中から祝福されるよう諸外国の首都・大都市との交流、友好関係を強化
- 東京における文化・芸術機能の充実
- 「おもてなし」の環境づくり

### 2 大都市に共通する課題の解決

- 世界主要都市との最新技術、事業運営ノウハウ等の学びあい、Win-Winの協力体制強化  
(都の先進分野(水道、下水道等)での貢献・協力、他都市の先進分野(都市づくり等)での学び等)
- 多都市間の実務協力の促進  
(危機管理、感染症、環境等)

### 3 グローバル都市東京の実現

- 外国人が快適に滞在できる環境整備、  
ビジネスしやすい都市の実現
- 国際金融センター構想
- 戦略的な情報発信
- 外国人旅行者の誘致・国際会議誘致の強化
- グローバル人材の育成
- 在京大使館・代表部との関係強化

## 環 境 整 備

- 世界一の都市にふさわしい要人接遇の充実
- 都庁全体で都市外交を実施するための体制の強化
- 国際貢献等で国との連携を強化

- 都市外交人材育成基金(仮称)を創設
- 海外都市との職員交流

- 知事による首長外交
- 都市外交推進会議